

令和3年度 第4回

富士見市庁舎整備検討審議会

- ・将来を見据えた視点について
- ・新庁舎に求められる機能の検討について

令和3年8月26日（木）

午後3時00分

全員協議会室

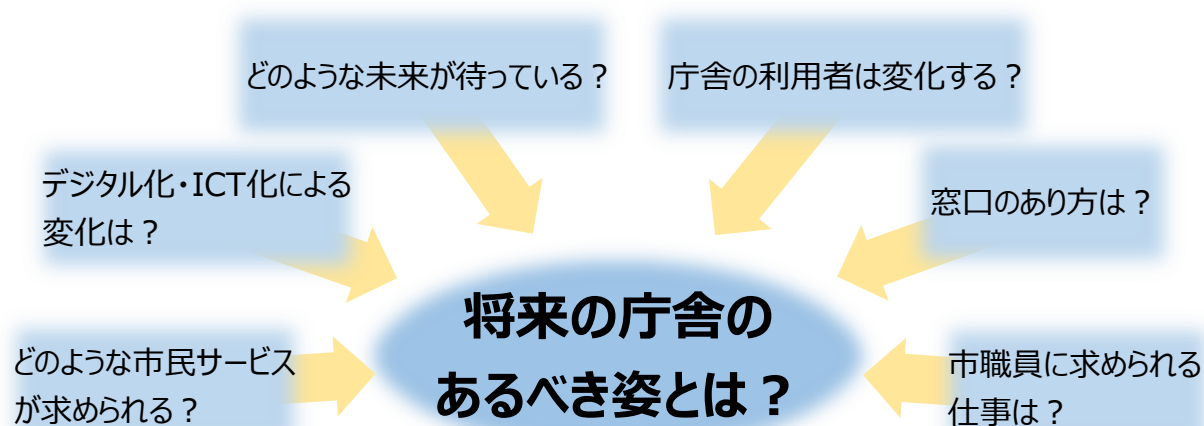
将来を見据えた視点

新たな時代の庁舎の実現に向けて

公共施設マネジメントの観点から、新たに整備する公共施設については、適切かつ計画的に保全を行いながら、長期間使用することが求められる。

(例：富士見市公共施設等総合管理方針におけるRC・SRC造の目標使用年数は80年)

新庁舎が備えるべき機能や規模等については、**将来を見据えた視点を踏まえて検討する必要がある。**



新庁舎に求められる機能の検討

検討の手順

将来を見据えた視点を踏まえ、体系化した新庁舎に求められる機能を検討する。
また、検討に当たっては、他市の事例を参考とする。

<Step1：他市事例の確認>

理念等の考え方とそれを具体化した他市の設計の概要を確認する。

<Step2：体系的に機能を検討>

他市事例を参考に、求められる庁舎の機能の体系化を検討する。 例：理念 ⇒ 機能

<Step3：求められる庁舎の機能を再精査>

体系化した求められる庁舎の機能（第2回審議会で示したもの）を精査する。
精査に当たっては、将来を見据えた視点を踏まえるものとする。

※ ここでの検討結果を踏まえ第5回審議会で再度確認を行う。

Step1 : 他市事例の確認

趣旨・概要

新庁舎に求められる機能を検討するため、現在、新庁舎の整備を進めている、又は新庁舎整備後間もない県内他市事例を確認する。
参考とする資料は、新庁舎における理念や導入機能などの“考え方”とそれを図面に具体化した「基本設計又は実施設計の概要」とする。



【基本設計】

新庁舎の構造や配置、レイアウト、設備、内外のデザイン等、具体的イメージを明確化・図面化し、設計書として取りまとめるもの。

【実施設計】

基本設計に基づき、デザインと技術的な面から工事施工に向けて工事費の具体的な積算を行い、詳細に設計するもの。

事例選定における視点

- ・県内の事例であり、当市と共通点があるなど、類似性が高いこと。
- ・現在、新庁舎の整備を進めている、又は新庁舎整備後間もないこと。
- ・新庁舎における考え方を具体化した設計業務を終えていること。
- ・参考となる特質を有していること。

Step1 : 他市事例の確認

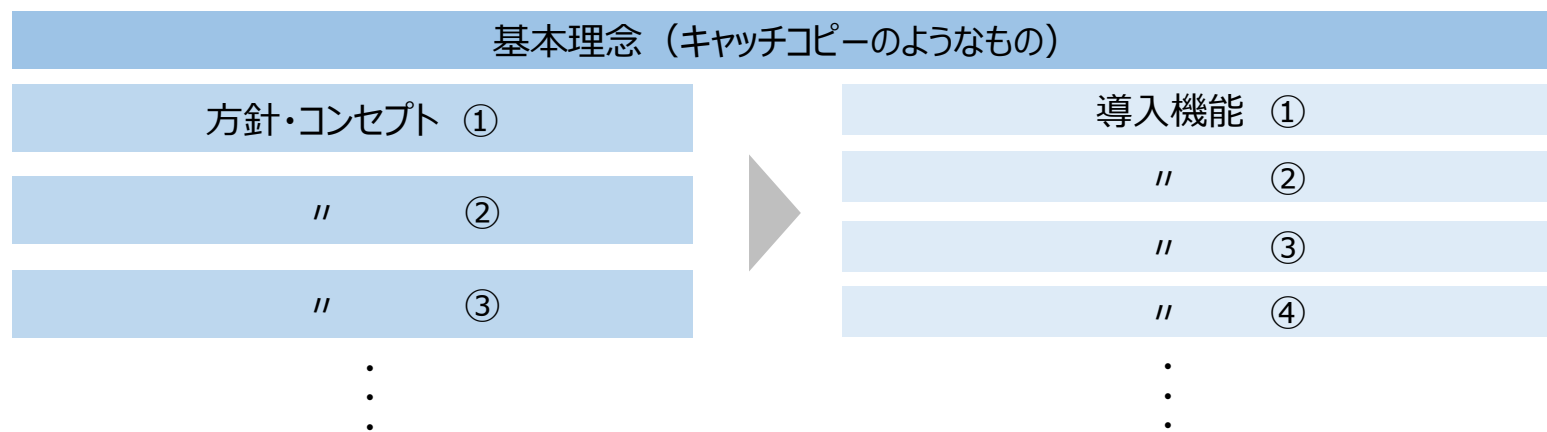
参考他市事例

自治体名	人口規模	供用開始	建物概要	備考
越谷市	345,575人 (R3.8.1現在)	R3年5月	延床面積：12,100.46㎡ 階数：地上8階	敷地内で旧庁舎を段階的に解体しながら、新庁舎を建設している。
志木市	76,677人 (R3.8.1現在)	R4年5月頃	延床面積：10,965.57㎡ 階数：地上5階、塔屋1階 ※新庁舎棟と別に人工地盤棟あり	浸水想定区域内に建設予定であり、水害対策を講じている。
草加市	250,725人 (R3.8.1現在)	R5年1月頃	延床面積：18,203.39㎡ 階数：地上10階、地下1階	新庁舎と第2庁舎への分散化を予定していたが、基本設計時に整備方針を見直し、新庁舎に集約することとした。
蕨市	75,781人 (R3.8.1現在)	R5年秋頃	延床面積：6,513.74㎡ 階数：地上5階	新庁舎の整備に伴い、庁舎敷地を拡張している。
八潮市	92,338人 (R3.8.1現在)	R6年1月頃	延床面積：14,711.61㎡ 階数：地上4階 ※新庁舎棟と別に新東棟あり	保健センターとの複合施設として整備予定となっている。

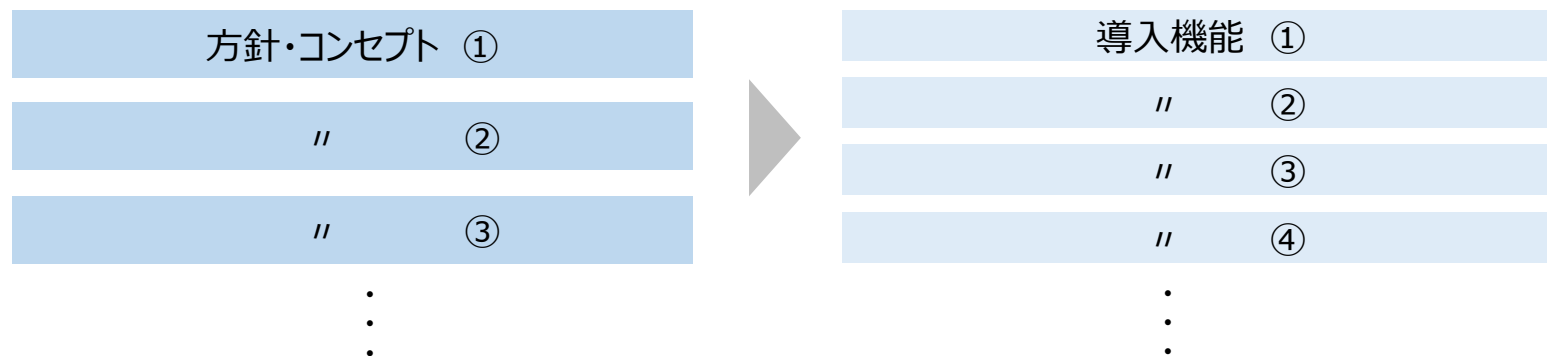
Step2 : 体系的に機能を検討

体系化

<3層構造>



<2層構造>



他市事例の紹介

3層構造の例：八潮市

基本理念

「共生・協働」「安全・安心」をまちづくりの基本とし、「住みやすさナンバー1のまち八潮」を実現するための拠点とする。

基本方針Ⅰ

市民の利便性が高く、共生・協働の場をなす庁舎

基本方針Ⅱ

まちづくりや災害時に拠点となる、安全・安心な庁舎

基本方針Ⅲ

機能的で働きやすく、環境にやさしい庁舎

基本方針Ⅳ

将来の変化に柔軟に対応できる庁舎

基本方針Ⅴ

八潮市らしさが感じられる庁舎

市民サービス機能

総合案内、待合・移動空間、窓口、相談 など

共生・協働機能

会議、まちづくり活動 など

防災拠点機能

耐震・免震対応、防災対策本部、防災備蓄、自家発電 など

行政執務機能

執務、情報通信、会議、打合せ、書庫・収納 など

議会機能

議場・傍聴席、委員会室、事務局 など

環境に配慮した機能

環境負荷軽減、省エネ など

その他機能

地元企業PR、その他 など

他市事例の紹介

2層構造の例：草加市

基本方針 1

人にやさしく親しまれる庁舎

- ・すべての人にとって使いやすいデザイン（ユニバーサルデザイン）
- ・使いやすい窓口と分かりやすい動線
- ・安心して利用できる庁舎（待合・休憩・キッズスペース・授乳室・喫煙所）
- ・多目的に利用できるオープンスペース
- ・障がい者の活動支援の場
- ・分かりやすく見やすい情報コーナー、掲示板
- ・市民交流と賑わい、憩いの空間の創出
- ・誰でも快適に利用でき、災害にも強いトイレ
- ・いつでも利用できるエレベーター
- ・駐車場・駐輪場の確保

基本方針 2

機能的・効率的で働きやすい庁舎

- ・効率的でフレキシブルな事務室
- ・利便性の良い会議、研修、作業室
- ・議場の有効活用
- ・書庫・倉庫の適正な確保
- ・情報化社会への対応
- ・適正な職員の労務管理、福利厚生
- ・セキュリティ対策の強化

基本方針 3

環境にやさしい庁舎

- ・自然エネルギー、省エネルギー導入
- ・ライフサイクルコストの削減
- ・環境保全対策の模範となる庁舎

基本方針 4

災害につよい庁舎

- ・耐震性の確保
- ・関係機関との連携強化
- ・バックアップ機能の強化

Step3 : 求められる庁舎の機能を再精査

第2回審議会で示した求められる庁舎の機能

1. 防災・災害対策拠点としての機能
2. 維持管理に配慮した施設
3. 窓口機能の集約化
4. 変化に対応できる執務空間
5. 誰もが利用しやすい庁舎
6. 現行法令に対応した設備環境
7. セキュリティ対策

7項目を体系化

方針・コンセプト (例：○○○な庁舎)

⋮

導入機能① (例：○○○機能)

導入機能② (例：△△△機能)

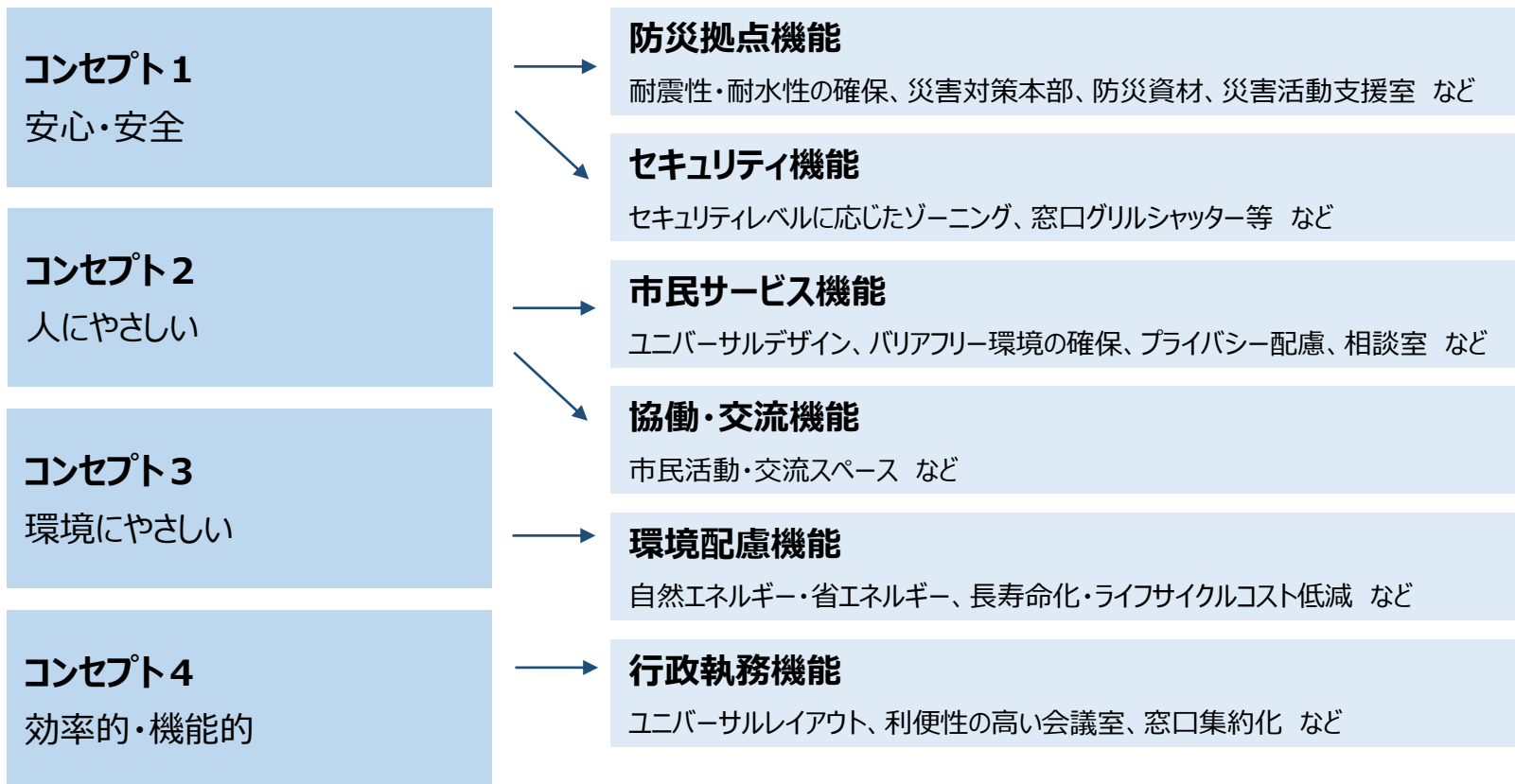
⋮

将来を見据えた視点で再精査

例：各項目の追加・削除、表現の変更、階層の変更など

Step3 : 求められる庁舎の機能を再精査

7項目を体系化



※上記は、あくまで検討・審議を行うためのたたき台です。

次回の会議内容

① 体系的に整理した求められる機能を確認

第4回審議会での議論を踏まえ、事務局で作成した修正案をご確認いただき新庁舎に求められる機能を決定していただきたいと思います。

※規模や場所に関する議論を通じて、ここで決定した機能の変更や修正を行うこともあると考えています。

② 新庁舎の規模・場所の検討

新庁舎の規模（必要面積）と建設場所に関する考え方について検討・審議いただきたいと思います。

※ 検討・審議を行うための材料として、事務局から資料を提示します。